

巣立ちの季節に

いよいよ今年度の最後の月、3月になりました。3月は巣立ちの季節。6年生は卒業式を控え、中学校へ向かってはばたこうとしています。2年生から5年生までの子たちも、今の学年クラスを巣立ち、新しい学年へとジャンプしていきます。

今年度は様々なことがいつもと違い、とまどうことの多い一年でした。当たり前が当たり前でない、今までの当たり前のありがたさに気づかされた一年でもありました。保護者の皆さまにもいろいろなご負担をおかけし、協力を仰ぐことが多くありました。一番心苦しく思っていることは、学校生活や学習の様子を見ていただく機会を持てなかったことです。懇談会も一回しか開くことができず、担任との連携も十分ではなかったかと思えます。そのような状況の中、お子さんを学校に送り出していただけたことに、大変感謝しております。子どもたちは、不自由な中でも、学習や友だちとの交流を楽しんでいる様子が見られます。学年ごとに懇談会の資料として配られた中に、学年ごとの様子が書かれています。給食の時も、「黙食」を守り、校内ではしっかりとマスクを着け、手洗いも欠かさず行っています。そのおかげか、今年はインフルエンザは一人もなく、風邪でお休みの児童も少ない日が続いています。

各クラスでも、「もうすぐ〇年生だね。」という声が聞かれるようになりました。私の好きな絵本に「おおきくなるっていうことは」という本があります。その中に「おおきくなるっていうことは、じぶんよりちいさなひとがおおくなるってこと」「おおきくなるっていうことは、ちいさなひとにやさしくなれるってこと」という言葉があります。

4月から一つ学年の上がった立場で、小さい子たちに優しく接することのできる大道小の子でいてください。

3月の主な行事予定

- 3日(水) 委員会活動
- 9日(火) ベルマーク回収日
体育委員会イベント(10日、11日、12日、15日、16日)
- 11日(木) お別れ式・お別れ集会(雨天時16日に延期)
- 12日(火) 5年水育(出前授業)
- 17日(水) 卒業式予行練習
- 18日(木) 卒業式前日準備 4校時下校
- 19日(金) 卒業式(1～5年は臨時休業)
- 24日(水) 給食終了
- 25日(木) 修了式 離任式
- 26日～4月4日 学年末休業・学年始休業
- 4月5日(月) 始業式・着任式・入学式
- 8日(木) 給食開始(2～6年)

※詳しくは各学年だよりをご覧ください。

***PTAの広報「あおぞら」は学校ホームページでご覧いただけます。**

教育活動の評価について

今年度の教育活動を振り返るにあたり、「よりよい学校づくりのためのアンケート」を実施しました。アンケート対象は5年生の子どもたちとPTAの各委員の皆様です。

アンケートを参考に今年度の評価を行い、課題については改善に努めるとともに、次年度の教育活動に反映していきたいと思えます。

なお、アンケート結果は学校評議員会にて提示し、評議員の皆様からご意見をいただきました。

【児童アンケートの結果】

5年生の子どもたちに、下の表にあるような項目について回答してもらいました。A～Dの記号は、「A…よくあてはまる」「B…だいたいあてはまる」「C…あまりあてはまらない」「D…あてはまらない」を表しています。数字は%、5年生（88人）の結果です。

(%)					
No.	質問項目	A	B	C	D
1	わたしは、学校に来るのが楽しいです。	50	25	9	2
2	わたしは、学校でみんなと仲良くしています。	58	26	1	1
3	わたしは、学校の授業がよくわかります。	55	26	5	0
4	わたしは、学校の授業が楽しいです。	44	31	10	1
5	学校での体験学習（学年運動会、三浦遠足、漁港見学などの活動）は楽しいです。	71	12	3	0
6	わたしは、学校で係や当番、委員会などの仕事を、一生懸命やっています。	63	17	4	2
7	わたしは、困ったときに学校で相談できる人（先生や友だち）がいます。	51	25	9	1
8	わたしは、学校のきまりやマナーを守っています。	47	35	4	0
9	わたしは、他の人たちのいっしょに学習できることが楽しいです。	57	25	4	0
10	わたしは、学校で他の人のことを考えて行動したり、助け合ったりすることの大切さを学んでいます。	50	33	3	0
11	わたしは、学校でいじめをしないように心がけています。	69	16	0	1
12	わたしは、すすんであいさつをしたり、あいさつを返したりしています。	50	31	4	1

項目1、記入の際、児童から「コロナのことがあるから、学校に来るのが不安」という声も聞かれたため、その要因も考えられる。その点も含めて、日々の学校生活における児童理解や、支援体制の充実が求められると考える。

項目4、今年度はコロナ禍の状況により長い休校期間があったことや、5年生の学習内容の多さにより、学習計画に余裕のない状態となった。また、学習指導要領の改訂もあり、教員自身の教材研究も十分でないこともあり、児童が楽しいと思える授業作りがなかなかできない現実がある。児童自身が興味関心を持てるような教材研究や、教師の指導技術を磨いていく必要姓を感じる。

項目11、児童一人一人に「いじめはいけない」「なくさなければいけない」ということが浸透していると感じられるアンケート結果になった。今後も道徳や日々の声かけを続けたい。

【保護者アンケートの結果】

今年度は、PTAの各委員の皆様84名の皆様からご回答をいただきました。ご協力ありがとうございます。

(%)

No.	質問項目	A	B	C	D
1	学校は、教育目標や学校の様子を分かりやすく伝えている。	38	57	5	0
2	お子さんは学校へ行くのを楽しみにしている。	61	33	5	1
3	お子さんの学力や学習の様子が分かりやすく伝えられている。	23	62	15	0
4	学校は、子どもについての相談に適切に応じている。	40	56	4	0
5	学校は、いじめの防止に向けて取り組んでいる。	25	69	6	0
6	学校からの便りには、目を通すようにしている。	78	21	1	0

【記述回答から】

○良いと思われる点

・子どもらしく元気で明るい・あいさつができる・男女や学年の隔たりがなく仲が良い・上級生が下級生をサポートしている・大きないじめがない・休み時間など元気に外遊びをする・穏やかな雰囲気・授業や行事に積極的に取り組んでいる・人を非難したり悪口を言ったりしない・さまざまな課題のある子のことも温かい気持ちであるがままたま受け入れている・コロナ禍の中よく適応し頑張っている・子どもたち自身で考え良い方向の行動を起こせる

●もっとこういう力や態度を身につけさせたいと思う点

・自分から元気にあいさつができるように・登下校時の公道でのマナーを身につける・交通ルールを守る・適切な言葉遣い・体力向上の取り組み・宿題や家庭学習のありかた・ボランティア活動で社会性、協調性を身につける機会を・差別や偏見のない人間に・情報を正しく選択できる力・携帯・パソコンなどのデメリットを話し合い理解すること・人を思いやる力・相手の立場になって優しい気持ちで寄り添ってあげられる子・生き物との関わり合い・コロナによって我慢が当たり前になって気づかないうちにダメージをうけている。ストレスを発散する何かがほしい

各項目について、概ね良好とする評価がなされています。項目1と6から分かるように、学校からの発信に対して関心が高いので、学校だより・学年だより・ホームページなどを通して、学校としての考え方や現状を発信していきたいと思えます。項目3は「あまりあてはまらない」の割合が高く、記述欄にも学習や評価についてのご意見がありました。今後職員でも話し合いを深め、学校として育てたい力、学習への取り組み方、評価についても、保護者の皆様にも分かりやすく伝えていきたいと思えます。項目5は今年度新たに入れた項目でしたが、未記入の方も見られました。学校では年3回「学校生活アンケート」を行い、いじめの実態把握について聞き取りを行っています。また、教員のいじめ防止研修会を通して、いじめの未然防止、早期対応について学んでいます。今後も「いじめ防止基本方針」にそって取り組みを続けます。

記述回答では、良い点でも課題でも「あいさつ」に関する記載が多く見られました。学校の重点目標でもあり、保護者の方も注目してくださっていることをありがたく思います。今後も児童への声かけを続けていきたいと思えます。登下校時のマナーについては、学校での再三指導していることではありますが、危ない事例を見聞きされている方が多いようです。学校、家庭双方で日々の声かけが必要と思われる。記述回答には、多岐にわたるご意見がありました。子どもたちのことをよく見てくださっていること感謝いたします。今後も学校と家庭の両輪で子どもをよりよく育てていきたいと思えますので、今後ともご協力をお願いいたします。

【学校の自己評価】

今年度の教育活動について教職員による評価を行いました。評価結果には、「学び合い共感できる子」「基礎基本の定着」「個に応じた指導」「教材教具の工夫」について、日常の教育実践において取り組むよう努めている状況が反映されています。道徳の指導についても意識が高まって工夫し取り組んでいます。教育相談については、担任と児童支援担当、スクールカウンセラーとの連携がなされ、適切に行われているといえます。学習評価と「のびゆく子」については、教職員からも課題としてあがっている点なので、来年度話し合いをすすめて大道小として共通理解をもって、ふさわしい形を作っていこうと考えます。

【学校関係者評価】

本校の学校評議員さん5名に、児童・保護者アンケートと自己評価の内容をご覧ください、下の表にある項目について評価していただきました。結果はすべての項目で概ね高い評価をいただきました。学校評議員さんには、評議員会の折に授業の様子や教室環境、学校全体の教育環境を見ていただいています。今年度は、行事などを見ていただく機会がなく、限られた中でのご意見をいただきました。

No.	評価していただいた内容
1	学校は、教育の目標や方針を分かりやすく伝えている。
2	学校は、子どもの実態や保護者・地域の願いを踏まえた学校づくりに努めている。
3	学校は、地域の特色や教育力を学習や行事などに生かしている。
4	学校や、日常活動や学校生活などをよく伝えている。
5	学校は、適切な学校行事を計画し、子どもにとって楽しく豊かな教育活動を行っている。
6	子どもたちは、毎日楽しそうに学校に通っている。
7	先生たちは、楽しく分かりやすい授業づくりに努めている。
8	学校は、子どもの安全や事故防止に努めている。
9	学校の施設は、適切に管理され、有効に活用されている。
10	学校は、保護者・地域の方々に関われている。

○教育活動で良いと思われるところ

- ・校内全体に温かい空気が感じられる。先生方や子どもたちも親しみやすく感じる。
- ・子どもたちの楽しそうな様子、ニコニコした笑顔が大道小の素敵なおところだと思う。
- ・児童のアンケート項目1, 2, 3, 5, 6, 11で「よくあてはまる」の回答が高いのがとても良い。
- ・コロナ禍による異常事態の中で感染対策や教育活動を推進された先生方の努力に頭がさがる。その中でも依然と変わることなく整然と授業が行われていた。子どもたちも集中していた。
- ・「ともに学び、ともに育つ」教育目標が何よりも大切である。
- ・鵜沼東地区の一人暮らし高齢者に年賀状を送る活動に毎年協力してもらっている。民生委員・児童委員を通して高齢者の励みとなっている。

●期待される活動

- ・今後も「主体的、対話的な学び」を進めてほしい。将来必ず役立つ学び方である。
- ・教室内や廊下、階段の掲示にひと工夫してほしい。
- ・生活の中でいつも他への思いやりを忘れず子どもたちが楽しい学校生活ができるよう、職員が情報交換を十分行い、進んでほしい。
- ・登下校の歩き方、交通ルールを守るなどの安全指導の徹底をお願いしたい。
- ・これから多くの新しい学習が増えていくが、子どもたち一人ひとりに寄り添う活動を続けてほしい。

おはようボランティアを募集します!

児童の登下校時に、あいさつ等の声かけをしていただくことで、子どもたちと地域の方が知り合い、豊かな関係を築くとともに安全な環境づくりの一助となることを目的としています。登下校の時間帯に、ご自宅の近くで無理なく行っていただければと思います。登録していただいた方には、おはようボランティアの腕章を貸与いたします。可能な日だけでかまいません。保護者の方、地域の方、ご協力いただける方は学校までお声かけください。

